

みたけの園で働く人 ～じっくり向き合い利用者理解へ～

【職員紹介】

鶴田奈央 職業指導員

所属：みたけの園（障害者支援施設）

出身大学：東北公益文化大学

採用：令和元年度採用

仕事内容：利用者支援等



【志望理由について】

Q 福祉施設の中でも、障害者支援施設を志望したきっかけや理由を教えてください。

A 小学生の時、ダウン症の友達があり、1年ほどではありましたが仲良くしていた思い出があります。その後、月日が流れ、大学進学など進路に迷った時にふと、あのダウン症の友達は、同じように進路に迷った時、どうしているのだろう」と疑問を抱き、それを機に、「そのような障がいのある人の手伝いがしたい」と志すようになりました。

【仕事について】

Q 仕事をする中で、苦労したことはありますか？

A 思いついたことをすぐ行動に移してしまうため、利用者様のことをわかりきれておらず、良かれと思ってやったことが裏目に出てしまったことがありました。

Q その苦労から学んだことはありますか？

A 「こう思っているだろう」という思い込みや決めつけではなく、利用者様の話をじっくり聞いて、考えを整理してから行動に移すようになりました。思っていることを上手く伝えられない利用者様の場合には「徐々に、ゆっくり」という姿勢で、寄り添ったり、表情から汲み取ったりすることを心掛けています。

Q 仕事をする中で、こういったところにやりがいを感じますか？

A 利用者様と生活を共にし、笑い合ったり、良い意味で言い合ったりしている時にやりがいを感じます。また、利用者様ができなかったことを、毎日の関わり合いの中でできるようになった瞬間にもやりがいを感じます。

【学生時代について】

Q 学生時代の学びが生きているところはありますか？

A 「傾聴」（相手の話の耳を傾け、心で受け止め、わかろうとすること）や「自己覚知」（支援者が自分自身を理解し、認識すること）は、利用者様のことを理解し、関係を築くために必要な技術であるため、学生時代の学びが生きていると実感するところです。

Q 学生時代に経験して良かったことはありますか？

A ボランティア活動は、経験して良かったと思います。入職後のギャップを埋めるためにも、ボランティア活動などの経験を積むことは大切だと思います。

【事業団について】

Q 事業団のどのようなところに魅力を感じますか？

A 県内各地に様々な施設があるため、多くの経験から多くのことを吸収できると思います。また、その中で、利用者様や職員を含め、子供から高齢者まで多くの出会いがあるところも魅力です。

最後に

Q 学生へのメッセージをお願いします。

A コロナ禍という状況下はとても大変だと思いますが、今学んでいることは絶対に今後生きるのに、自信を持ってください！一人で抱え込まず 周囲を頼りながら「何とかなる！」という前向きな気持ちで乗り越えて欲しいです！